

消防年報

平成 30 年版



柳川市マスコットキャラクター「こっぼりー」

柳川市消防本部

は し が き

この年報は、柳川市消防本部の消防現況及び推移並びに平成30年中の消防の主な業績と、消防力の現勢を示す統計で将来の参考に資するために編集したものです。

原則として平成30年1月1日から12月31日までの消防統計ですが、一部は予算との関係により、平成30年4月1日から平成31年3月31日までの間を収録しました。

なお、統計資料の期間は必要に応じて各表の上部に記載しています。

令和元年7月

柳川市消防本部

目 次

総 括

1. 柳川市概要
2. 管内状況
3. 管内図
4. 消防本部(署)組織図
5. 消防本部事務分掌
6. 消防のあゆみ

総 務

1. 歴代組合長及び歴代市長
2. 歴代消防長
3. 消防職員の推移(実数)
4. 消防職員の階級別年齢状況
5. 消防吏員の任用・退職状況
6. 消防吏員の階級別勤務年数
7. 消防職員の配置状況
8. 消防吏員の入校研修状況
9. 消防車両配置状況
10. 年度別車両拡充状況
11. 消防費

予 防

1. 建築申請件数と内訳
2. 防火対象物消防同意件数
3. 防火対象物数
4. 用途(項)別立入検査件数及び防火管理者選任状況
5. 製造所等に対する立入検査状況
6. 危険物規制事務状況(設置許可施設)
7. 危険物規制事務状況(数量別施設)
8. 危険物規制事務状況(年度事務)
9. 危険物関係申請状況
10. 火災予防条例第47条による届出状況
11. 外郭団体

警 防

1. 避難訓練・消火器・消火栓取扱訓練状況
2. 普通救命講習状況
3. 救急法指導状況
4. 消防団ポンプ操法指導状況
5. 消防団教養訓練指導状況
6. 文化財防火デー等火災想定訓練状況
7. 火災予防広報状況
8. 水利状況
9. 車両保有状況

火 災 統 計

1. 火災統計
2. 火災統計概況
3. 校區別火災件数
4. 原因別火災件数
5. 月別火災状況
6. 曜日別火災状況
7. 時間別火災状況
8. 用途別建物火災状況
9. 覚知別火災件数
10. 気象別火災件数
11. 過去10年間の火災件数及び損害額
12. 応援協定に基づく応援出動状況

救急・救助統計

1. 月別救急統計
2. 校區別救急出動件数
3. 月別救急出動件数
4. 曜日別救急出動件数
5. 過去10年間の救急出動件数
6. 覚知別救急出動件数
7. 時間別事故種別出動状況
8. 救急事故種別比較図
9. 年齢区分別搬送人員

10. 傷病程度別搬送人員
11. 急病にかかる疾病分類傷病程度別搬送人員
12. 収容所要時間別搬送人員
13. 救急隊が行った応急処置件数
14. 救助統計
15. 救助活動状況と災害別救助人員

消 防 団

1. 消防団配置状況及び消防団組織図
2. 階級別配置状況
3. 年齢別、階級別消防団員数
4. 勤続年数
5. 消防団出動状況
6. 報酬

気 象 状 況

1. 風速状況
2. 気温状況
3. 雨量状況

統 括

1 柳川市概要

本市は、福岡県南部、筑後平野の西南端にあり、東経 130° 24' 21"、北緯 33° 09' 48"（市役所柳川庁舎）に位置しています。東西 11km、南北 12km となっており、北は大川市、大木町、筑後市、東はみやま市に接し、南は有明海に面しています。

本市の総面積は 77.15 平方 km で、地目別に見ると宅地が 16.3%、農地が 51.2%、その他の地目が 32.5%となっています。

また、本市の大部分は、古くから開拓・干拓された大小規模の干拓地が魚鱗状に広がる海面干拓地帯です。標高は 0～約 6m の平坦な低地となっており、0° から 3° の緩やかな傾斜で有明海に向かって広がっています。

有明海は干満差日本一で大潮時には 6m に達し、干潮時には広大な干潟が現れます。

地層は砂、粘土、礫（れき）からなる沖積層で、表土以下 10 数メートルには、極めて軟弱で含水比の高い「有明粘土層」が分布しています。

先人の人々はこの干拓地を守るため溝を掘り、その土地を守り上げて、開拓地を維持するため灌がいと排水を担うクリーク網を形成していきました。市内外に残る条里の遺構や地名はその歴史を感じさせ、観光である「柳川川下り」のクリークの水は、時として消防水利として利用されています。

点在する寺社、掘割、文化遺産や豊かな自然環境をこれから私達で守って行かなければなりません。



市章



シンボルマーク

2 管内状況

(平成 30 年 4 月 1 日現在)

人 口			世帯数	面 積
男	女	計		
31,618	35,211	66,829	25,480	77.15 k m ²

3 管内図



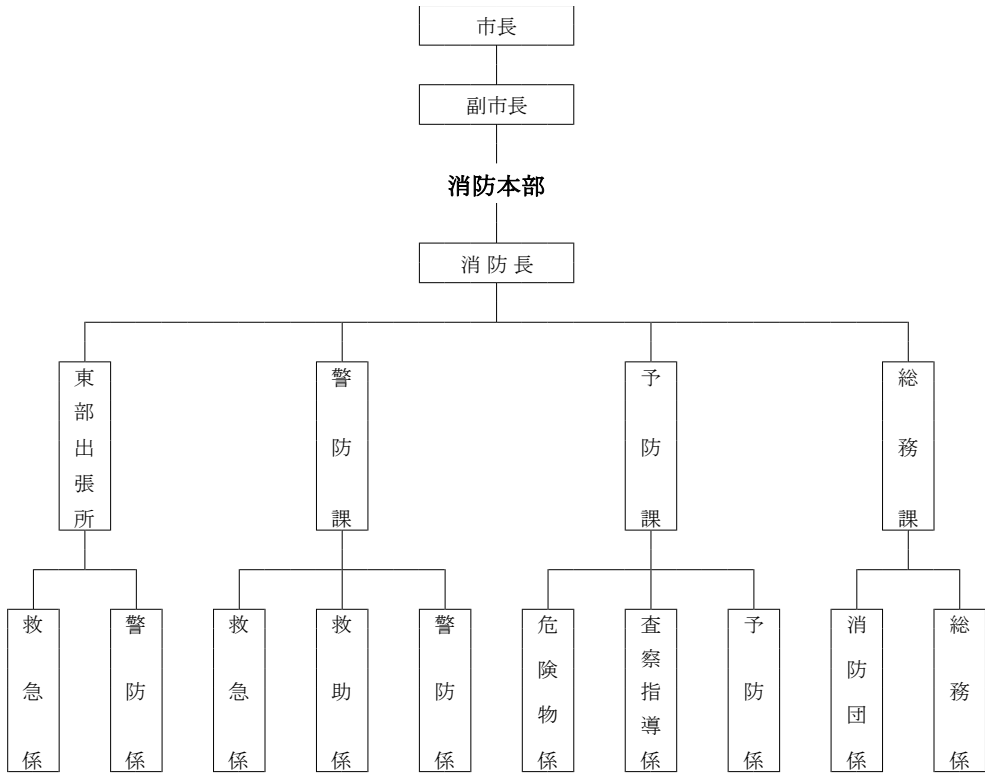
消防本部・消防署・消防団本部
 〒832-0061
 柳川市本城町4番地2
 TEL 0944-74-0119
 FAX 0944-74-0185



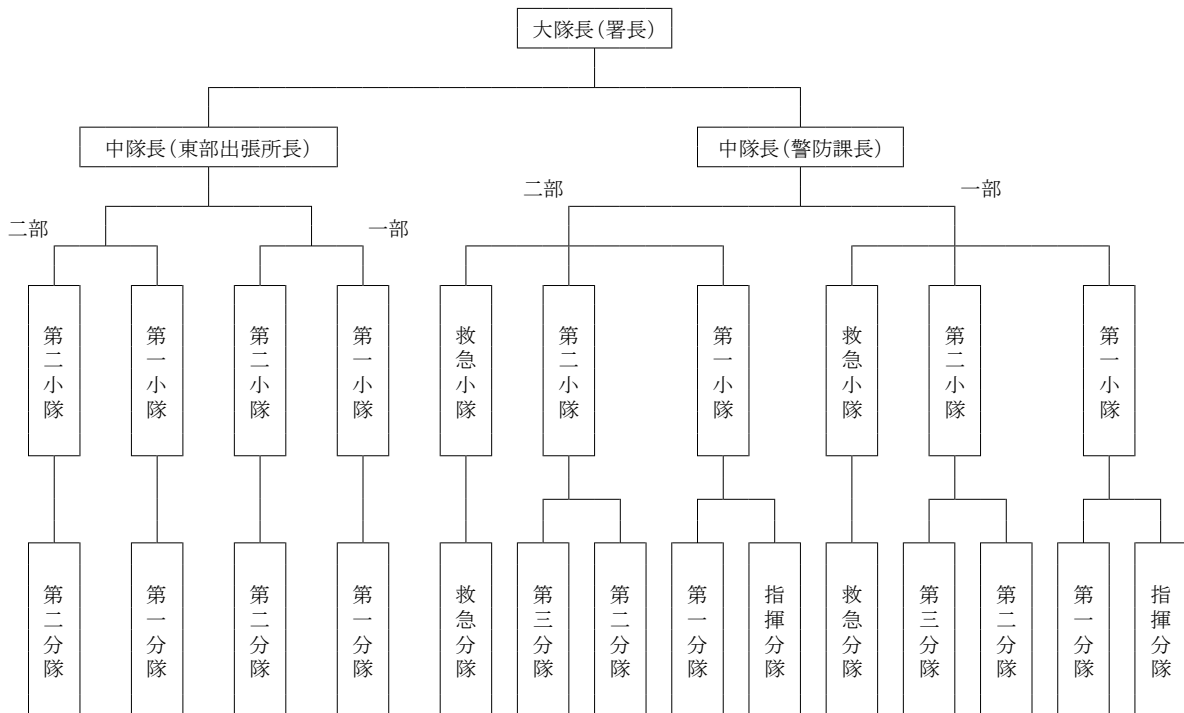
東部出張所 〒839-0244
 柳川市大和町大合185
 TEL 0944-75-7193
 FAX 0944-75-7194

4 消防本部（署）組織図

(平成 30 年 4 月 1 日現在)



消防署



5 消防本部事務分掌

(平成 30 年 4 月 1 日現在)

総務課

総務係

- (1) 会議事案に関する事。
- (2) 職員の貸与品に関する事。
- (3) 消防施設の設置に関する事。
- (4) 消防事務の企画、統合、調整及び能率化に関する事。
- (5) 消防広報に関する事。
- (6) 消防史及び記録の編さんに関する事。
- (7) 係に属する車両の管理に関する事。
- (8) 消防整備計画に関する事。
- (9) 職員の進退及び身分に関する事。
- (10) 職員の服務及び規律に関する事。
- (11) 職員の賞罰の手續に関する事。
- (12) 職員以外のものの表彰に関する事。
- (13) 職員の採用手續に関する事。
- (14) 職員の賞じゅつ金に関する事。
- (15) 消防大学校学友会及び消防学校校友会に関する事。
- (16) 職員の研修に関する事。
- (17) 職員委員会に関する事。
- (18) 補助金等の申請に関する事。
- (19) 消防用財産の取得、管理及び処分に関する事。
- (20) 消防用地の調査、取得及び借入れに関する事。
- (21) 消防用機械器具並びに物品の購入及び処分に関する事。
- (22) 文書の收受、発送及び整理に関する事。
- (23) 公印の保管に関する事。
- (24) 旅費の支給に関する事。
- (25) 庁舎及び公舎の維持管理に関する事。
- (26) 福利厚生に関する事。
- (27) 職員の健康管理に関する事。
- (28) 他の課に属しない事。
- (29) 課の庶務に関する事。

消防団係

- (1) 消防団の運営に関する事。
- (2) 消防団員の公務災害等に関する事。
- (3) 消防団員の賞じゅつ金に関する事。
- (4) 消防団員の退職報償金に関する事。

- (5) 消防団員報酬及び各種手当に関する事。
- (6) 消防団の予算及び決算並びに経理に関する事。
- (7) 消防団員の被服及び貸与品に関する事。
- (8) 消防団員の福利厚生に関する事。
- (9) 消防協会に関する事。
- (10) 婦人消防隊に関する事。
- (11) 消防団装備及び施設に関する事。
- (12) その他消防団事務に関する事。

予防課

予防係

- (1) 火災予防及び住宅防火に関する事。
- (2) 防火思想の普及啓発に関する事。
- (3) 建築同意に関する事。
- (4) 消防設備及び消防設備士に関する事。
- (5) 防火委員会に関する事。
- (6) 係に属する車両の管理に関する事。
- (7) 課の庶務に関する事。

査察指導係

- (1) 査察計画及び技術に関する事。
- (2) 防火対象物の査察に関する事。
- (3) 防火管理に関する事。
- (4) 違反是正に関する事。
- (5) 防火対象物定期点検等に関する事。
- (6) 防火対象物の防火安全対策に関する事。
- (7) 係に属する車両の管理に関する事。

危険物係

- (1) 危険物に関する許認可及び指導に関する事。
- (2) 液化石油ガスに関する事。
- (3) 危険物施設の査察に関する事。
- (4) 防災協会の事務に関する事。
- (5) 係に属する車両の管理に関する事。

警防課

庶務係

- (1) 消防機械器具の検査に関する事。
- (2) 消防機械用消耗品の保管及び出納に関する事。
- (3) 車両等の整備計画に関する事。
- (4) 課の庶務に関する事。
- (5) 安全管理者委員会に関する事。

警防係

- (1) 警防計画及び訓練計画の企画立案に関する事。
- (2) 火災予防に関する事。
- (3) 火災調査に関する事。
- (4) 火災統計に関する事。
- (5) 開発行為に係る協議に関する事。
- (6) 消防水利に関する事。
- (7) 消防団の指導に関する事。
- (8) 緊急消防援助隊及び消防相互応援協定に関する事。
- (9) 係に属する車両及び装備の管理に関する事。

救助係

- (1) 救助業務に関する事。
- (2) 救助訓練計画の企画立案に関する事。
- (3) 救助統計に関する事。
- (4) 防火対象物の査察に関する事。
- (5) 係に属する車両及び装備の管理に関する事。
- (6) 消防通信の運用に関する事。
- (7) 消防通信器機の管理に関する事。
- (8) 火災等の出動計画に関する事。
- (9) 消防気象の統計に関する事。
- (10) データの管理保管に関する事。

救急係

- (1) 救急業務に関する事。
- (2) 救急訓練計画の企画立案に関する事。
- (3) 救急統計に関する事。
- (4) 係に属する車両及び装備の管理に関する事。

東部出張所

警防係

- (1) 警防計画及び訓練計画の企画立案に関する事。
- (2) 救助訓練計画の企画立案に関する事。
- (3) 火災予防に関する事。
- (4) 火災調査に関する事。
- (5) 火災統計に関する事。
- (6) 消防水利に関する事。
- (7) 消防団の指導に関する事。
- (8) 救助業務に関する事。
- (9) 救助統計に関する事。

- (10) 防火対象物の査察に関する事。
- (11) 緊急消防援助隊及び消防相互応援協定に関する事。
- (12) 係に属する車両及び装備の管理に関する事。
- (13) 所に属する消防機械器具の検査に関する事。
- (14) 所に属する消防機械用消耗品の保管及び出納に関する事。
- (15) 所に属する車両等の整備計画に関する事。
- (16) 所の庶務に関する事。

救急係

- (1) 救急業務に関する事。
- (2) 救急訓練計画の企画立案に関する事。
- (3) 救急統計に関する事。
- (4) 係に属する車両及び装備の管理に関する事。

6 消防のあゆみ

年 月	記 事
S39.02	政令指定（柳川市）
S39.12	柳川市消防本部設立（職員6名）
S40.03	柳川市消防署開設
S40.04	消防長（初代）就任（4月5日）（昭和39年12月から昭和40年3月まで市の助役事務取扱）
S40.05	非常備消防より小型動力ポンプ付積載車2台
S40.09	水槽付消防ポンプ自動車購入、非常備へ消防自動車返納
S41.05	救急自動車採納（寄贈：ライオンズクラブ柳川支部） 救急業務開始、指揮車購入
S41.10	救急自動車無線機（S・S・B）積載「消防柳川2」
S42.10	消防ポンプ自動車購入
S42.12	超短波無線電話機（V・H・F）基地局及び陸上移動各1基購入
S43.03	組合消防認可申請、同認可、組合議会消防予算等議決
S43.04	組合消防発足、政令指定（三橋町、大和町）
S43.06	小型動力消防ポンプ購入
S43.10	超短波無線電話機1基購入（陸上移動局）
S44.04	大和町分遣所事務所開設、職員2名派遣
S44.09	大和町分遣所開設、職員8名派遣、無線付消防ポンプ自動車配備
S45.07	広報誌「消防やながわ」創刊号発行
S45.12	救急自動車採納（寄贈：日本自動車工業会）
S46.01	消防ポンプ自動車及び超短波無線電話機（陸上移動局2・携帯局1）購入
S46.03	超短波無線機（陸上移動局1）購入、水槽付消防ポンプ自動車に搭載、従来の救急自動車を広報車に改装、救急自動車の音色を変更（ピーポ）
S46.04	三橋町分遣所開設、三橋町一帯の火災の警戒防禦に備える。無線付消防自動車配備
S46.10	超短波無線電話機2基購入（携帯局）
S46.12	簡易高発泡機購入
S47.03	超短波無線機購入（携帯局）、超短波無線電話機の増波（151.69MHz）
S47.04	消防庁舎用地購入（三橋町大字今古賀）3,478㎡
S47.11	瀬高町外二町消防組合と消防応援協定締結
S48.02	耐熱服、救命索発射銃購入
S48.03	空気呼吸器購入
S49.05	指令車購入、現在の指令車を査察車に変更
S49.07	指令車に無線電話機搭載
S49.12	無線機1基購入
S50.12	救急自動車採納（寄贈：県農協共済連）、広報車採納（寄贈：柳川地区防災協会）、無線機1基購入
S51.10	救急自動車採納（寄贈：柳川信用金庫）
S52.02	水槽付消防ポンプ自動車購入、超短波無線機2基購入
S52.04	大和町分遣所庁舎建設、広報車購入
S52.09	電話交換機及びテレホンサービス設置
S53.06	超短波携帯無線電話機5基購入
S53.08	消防査察車購入、テレホンサービス2回線増設
S54.02	消防ポンプ自動車採納（寄贈：日本損害保険協会）
S54.03	超短波無線電話機1基購入
S54.04	消防庁舎建設用地購入（三橋町大字今古賀）74㎡
S54.06	救助工作車採納（寄贈：柳川地区防災協会）
S55.01	消防ポンプ自動車（CD-I型）1台購入、福岡県救急医療ファクシミリ装置設置、超短波無線電話機（移動局）1基購入、無線サイレン制御装置（親局）1基設置
S55.12	消防職員1名殉職（柳川市大字常盤町 建物火災）

年 月	記 事
S56.03	消防携帯無線機 2 基購入、消防資機材搬送車 1 台購入、防災行政無線 1 基設置
S56.11	防火ポスター募集（管内小学校）初回
S56.12	酸素呼吸器購入
S57.02	県消防行政無線運用開始
S57.03	消防携帯無線機 4 基購入、潜水用具購入（2 組）
S58.01	災害収録用ビデオカメラ購入
S58.03	庶務査察車購入（無線機含）、防火管理者講習会（初回）
S58.11	第 1 回防災少年剣道大会、消防ポンプ自動車（CD-I 型）購入（無線機含）
S59.03	携帯無線機 2 基購入、救助器具エアツール購入、広報車購入
S59.12	携帯無線機（5w）2 基購入、救急自動車採納（寄贈：県農協共済連）積載無線機 1 基購入
S60.03	基地局無線機 1 基購入
S61.03	携帯無線機（5w）1 基購入
S61.05	救急自動車採納（寄贈：柳川ライオンズクラブ）
S62.02	空気呼吸器 2 基購入
S62.03	エアーマット購入（20t）、消防署々旗購入、予防広報車購入（無線機含）、三橋町分遣所仮眠室、事務室改修工事、庁舎予定地訓練場電柱建替工事
S62.11	第 1 回火の用心レディースバレーボール大会
S62.12	柳川地区幼年消防クラブ発足
S63.03	庶務車購入
S63.03	資機材倉庫建設
S63.10	婦人会消防クラブ発足
H01.01	水槽付消防ポンプ自動車購入（無線機含）
H01.05	柳川市婦人会消防クラブ大会
H01.05	第 1 回幼年消防クラブ合同防火水上パレード
H01.12	大和町分遣所消防ポンプ自動車購入
H02.04	査察車購入
H03.04	広報車採納（寄贈：柳川地区防災協会）
H03.05	救急車採納（寄贈：柳川ライオンズクラブ）
H03.06	広報車採納（寄贈：日本防火協会）
H03.08	水難救助用ボート（寄贈：柳川地区防災協会）
H05.02	三橋町分遣所消防ポンプ自動車購入（無線機含）
H05.10	救助工作車採納（寄贈：日本損害保険協会）
H06.02	消防のつどい
H06.11	福岡県消防相互応援協定筑後地域消防機関総合訓練（柳川市）、携帯無線機 1 基購入
H07.02	消防庁舎建設用地地質調査、消防のつどい（大和町）、軽量空気呼吸器 1 基購入
H07.02	阪神・淡路大震災支援出動（ポンプ車 1 台 3 名）
H07.03	査察指導広報車購入
H07.04	消防庁舎実施設計
H07.11	消防庁舎建築確認申請
H08.03	救急車採納（寄贈：福岡県共済農業協同組合連合会・柳川ライオンズクラブ）
H08.04	消防庁舎建設工事着工
H08.10	消防職員委員会発足
H08.11	第 1 回防火競技大会、本署消防ポンプ自動車購入
H09.03	消防庁舎竣工、消防緊急通信指令施設竣工
H09.05	新消防庁舎へ移転 業務開始、消防庁舎落成式
H09.08	防毒衣 4 着購入
H09.10	船外機 1 機購入
H09.12	人工呼吸訓練用人形購入（10 体）
H10.03	佐賀空港周辺航空機災害消防相互応援協定締結
H10.03	救助用バケット、携帯無線機 1 基、車載無線機 1 基購入
H10.04	インパルス 1 基購入

年 月	記 事
H11.03	機材搬送車、車積載無線機(指令車積載)、携帯無線機1基購入(三橋町分遣所)
H11.06	無線傍受機1基購入(通信指令室)
H11.08	第8回福岡県南地区消防親善剣道大会(柳川市)
H11.09	第24回福岡県消防剣道大会(柳川市)
H11.11	指令車購入(更新)
H12.08	救助用ボート購入
H13.02	本署タンク車購入(更新)
H13.03	予防広報車購入、高規格救急自動車採納(寄贈:安田生命)
H13.11	大和分遣所ポンプ車購入(更新)
H13.12	本署高規格救急自動車購入(更新)
H14.02	消防長車購入(更新)
H14.03	エアータント、化学防護服3着購入
H14.04	庶務車購入(更新)
H16.10	危険物広報車採納(寄贈:防災協会)
H17.03	柳川市、三橋町、大和町合併、新市柳川市誕生、柳川市消防本部に名称変更
H18.03	三橋分遣所及び大和分遣所閉所
H18.03	東部高規格救急車購入(緊急消防援助隊登録車両)
H18.04	柳川消防署東部出張所完成供用開始、職員21名配置
H18.04	職員1名(職種変更により)
H19.02	東部タンク車購入(緊急消防援助隊登録車両)
H19.08	東部広報車採納(寄贈:防災協会)
H21.04	女性消防吏員採用
H22.02	高規格救急自動車購入(更新)、災害連絡車購入(新規)
H22.08	本部庁舎改修 3階女子更衣室改修工事
H23.02	救助工作車II型購入(更新)
H23.03	東日本大震災 緊急消防援助隊 救急隊1隊出向(延べ10日6名)
H23.12	本署高規格救急自動車購入(更新)(緊急消防援助隊登録変更)
H24.04	筑後地域消防通信指令事務協議会設置
H24.07	平成24年7月九州北部豪雨による被災
H24.11	本署消防ポンプ自動車(水槽付CD-I型)購入(更新)
H25.01	消防用査察車購入(更新)
H26.12	本部庁舎用非常用発電機設備更新
H26.01	本署水槽式消防ポンプ自動車II型購入(更新)
H27.02	東部高規格救急自動車購入(更新)、本署指揮車更新(東部高規格救急車をぎ装)
H27.11	24時間営業のコンビニエンスストアにAED導入
H27.12	筑後地域消防指令センター仮運用開始、職員3名派遣
H28.02	本署機材搬送車購入(更新)
H28.03	本部庁舎改修 4階防災会議室及び3階情報通信室整備
H28.04	筑後地域消防指令センター本運用開始
H28.04	平成28年熊本地震 緊急消防援助隊 消火隊及び後方支援隊出向(延べ14日延べ30名)
H29.06	嘉麻市産業廃棄物火災応援出動(県消防相互応援協定)(延べ5日延べ17名)
H29.07	平成29年7月九州北部豪雨応援出動(県消防相互応援協定)(延べ41日延べ115名)
H29.12	災害用エアータント採納(寄贈:株式会社ヒラカワ)
H30.07	平成30年7月豪雨 緊急消防援助隊 広島県出向(延べ4日4名)
H30.11	本署高規格救急自動車購入(更新)、自動心臓マッサージ機1機導入
H30.12	自動心臓マッサージ機2機導入(補正予算)
H31.03	消防車両等ドライブレコーダー設置(9台)

総務

1 歴代組合長及び歴代市長

組織	区分	歴代	種 別	氏 名	就任年月日	解任年月日
柳川市、三橋町、大和町 消防厚生事業組合		初代	組合長	古賀 杉夫	昭和43年4月1日	昭和54年3月31日
	〃	二代	〃	乗富 光義	昭和54年5月1日	昭和60年7月26日
	〃	三代	〃	小宮 徹	昭和60年10月14日	平成13年9月7日
	〃	四代	〃	河野 弘史	平成13年9月13日	平成17年3月20日
柳川市			市長 職務執行者	矢ヶ部広巳	平成17年3月21日	平成17年4月24日
〃	初代	市長	石田 宝藏	平成17年4月25日	平成21年4月23日	
〃	二代	市長	金子 健次	平成21年4月24日	現在に至る	

2 歴代消防長

本部	区分	歴代	職 別	氏 名	就任年月日	解任年月日
柳川市消防本部			消防長事務取扱	稲富 勇雄	昭和39年12月21日	昭和40年4月4日
柳川市消防本部	初代		消防長	横田 静雄	昭和40年4月5日	昭和43年3月31日
柳川市、三橋町、大和町消防厚 生事業組合消防本部			消防長事務取扱	稲富 勇雄	昭和43年4月1日	昭和43年4月19日
	〃	初代	消防長	横田 静雄	昭和43年4月20日	昭和47年12月31日
	〃		消防長事務取扱	相浦 敬次郎	昭和48年1月1日	昭和48年1月31日
	〃	二代	消防長	城丸 恵吉	昭和48年2月1日	昭和56年3月31日
	〃	三代	消防長	矢田 小市	昭和56年4月1日	昭和61年9月30日
	〃		消防長事務取扱	泉 榊	昭和61年10月1日	昭和63年3月31日
	〃	四代	消防長	泉 榊	昭和63年4月1日	平成5年3月31日
	〃		消防長事務取扱	池上 正則	平成5年4月1日	平成7年3月31日
	〃		消防長心得	松本 正信	平成7年4月1日	平成9年3月31日
	〃	五代	消防長	松本 正信	平成9年4月1日	平成15年3月31日
	〃	六代	消防長	梅崎 徹彦	平成15年4月1日	平成16年3月31日
	〃	七代	消防長	竹下 敏郎	平成16年4月1日	平成17年3月20日
	柳川市消防本部	初代	消防長	竹下 敏郎	平成17年3月21日	平成21年3月31日
	〃	二代	消防長	古賀 輝昭	平成21年4月1日	平成26年3月31日
〃	三代	消防長	橋本 祐二郎	平成26年4月1日	平成29年3月31日	
〃	四代	消防長	木下 隆行	平成29年4月1日	現在に至る	

3 消防職員の推移

年 月	合 計	消 防 吏 員								職 事 員 務
		小 計	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	
昭和 43. 3	27	26		1	1	2	5		17	1
昭和 43. 4	36	35			1	2	4		28	1
昭和 43. 7	38	37		1		2	5		29	1
昭和 43.11	39	38		1	2	2	4		29	1
昭和 44. 1	39	38		1	2	2	6		27	1
昭和 44. 4	45	44			2	4	7		30	1
昭和 45. 4	45	44		1	2	4	9		28	1
昭和 45. 8	44	43		1	2	4	9		27	1
昭和 45.12	57	56		1	2	4	9		40	1
昭和 46. 1	56	55		1	2	4	11		37	1
昭和 47. 3	55	54		1	2	4	11		36	1
昭和 48. 3	59	58		1	2	4	11	3	37	1
昭和 49. 3	59	58		1	2	4	11	4	36	1
昭和 49. 4	59	58		1	2	4	13	5	33	1
昭和 50.12	59	58	1		2	4	13	5	33	1
昭和 51. 8	58	57	1		2	4	13	5	32	1
昭和 52.10	60	59	1	1	2	4	13	5	33	1
昭和 53. 7	59	58	1	1	2	3	13	5	33	1
昭和 53.12	59	58	1	1	2	4	13	5	32	1
昭和 54.10	62	61	1	1	2	4	13	6	34	1
昭和 55. 3	61	60	1	1	2	4	13	5	34	1
昭和 55. 4	62	61	1	1	2	4	13	8	32	1
昭和 55.12	61	60	1	1	2	4	12	9	31	1
昭和 56. 1	61	60	1	1	2	4	13	8	31	1
昭和 56.12	60	59	1	1	2	4	13	7	31	1
昭和 57.10	62	61	1	1	1	5	14	8	31	1
昭和 58. 4	62	61	1	1	2	5	14	10	28	1
昭和 60. 4	62	61	1	1	2	5	14	10	28	1
昭和 61.10	61	60		1	3	5	15	10	26	1
昭和 62. 5	61	60		1	3	5	15	9	27	1
昭和 62. 7	61	60		1	3	5	15	10	26	1
昭和 63. 3	60	59		1	2	5	15	10	26	1
平成 元年. 3	58	57	1	1		8	14	10	23	1
平成 元年. 4	62	61	1	1		8	14	9	28	1
平成 2. 1	61	60	1	1		8	13	9	28	1
平成 2. 2	61	60	1	1		8	15	11	24	1
平成 2. 8	60	59	1	1	2	8	13	11	23	1
平成 3. 4	65	64	1	1	3	8	12	11	28	1
平成 3.12	65	64	1	1	3	8	13	13	25	1
平成 4. 4	65	64	1	1	3	8	13	14	24	1
平成 5. 4	70	69		1	3	8	13	18	26	1
平成 6. 4	75	74		1	3	8	13	18	31	1
平成 6.10	75	74		1	3	9	15	15	31	1
平成 7. 4	79	78		1	4	7	15	15	36	1
平成 7.10	79	78		1	4	9	15	15	34	1
平成 8. 4	81	80		1	4	9	15	15	36	1
平成 8.10	81	80	1	2	4	7	17	13	36	1
平成 9. 4	81	80	1	2	4	7	17	17	32	1
平成 9.10	81	80	1	2	4	7	17	20	29	1
平成10. 4	80	79	1	2	4	7	17	20	28	1
平成10.10	80	79	1	2	4	8	18	18	28	1
平成11. 1	80	79	1	2	4	8	19	17	28	1
平成11. 4	83	82	1	2	4	8	19	17	31	1
平成12. 4	83	82	1	2	4	9	18	17	31	1
平成13. 2	84	83	1	2	3	9	21	17	30	1
平成13. 4	82	82	1	2	3	9	21	16	30	
平成14. 4	83	83	1	2	4	11	21	17	27	
平成14.10	82	82	1	2	4	11	21	16	27	
平成15. 4	82	82	1	2	4	11	20	16	28	
平成15.10	82	82	1	2	4	11	20	16	28	
平成16. 4	80	80	1	2	4	9	30	12	22	
平成16.10	80	80	1	2	4	9	30	12	22	
平成17. 4	84	81	1	2	5	8	30	17	18	3
平成18. 4	83	81	1	2	5	8	29	18	18	2
平成19. 5	82	78	1	1	5	4	39	9	19	4
平成20. 4	82	78	1	2	3	3	33	13	23	4
平成21. 4	78	75		1	2	5	32	13	22	3
平成22. 4	79	75		1	2	9	33	10	20	4
平成23. 4	80	76		1	2	10	34	7	22	4
平成24. 4	81	77		1	2	12	31	6	25	4
平成25. 4	81	77		1	3	11	31	6	25	4
平成26. 4	81	78		1	4	11	32	6	24	3
平成27. 4	81	78		1	4	12	35	6	20	3
平成28. 4	81	78		1	4	14	38	6	15	3
平成29. 4	81	78		1	3	14	42	6	12	3
平成30. 4	81	78		1	3	14	44	6	10	3

4 消防職員の階級別年齢状況

(平成30年4月1日現在)

階級 年齢	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	事務職員	合計
60歳								0
59歳			1		1		1	3
58歳	1			1				2
57歳				1				1
56歳				1				1
55歳								0
54歳								0
53歳								0
52歳		1	1					2
51歳			1					1
50歳		1	1		1			3
49歳								0
48歳							1	1
47歳		1	2	1	1			5
46歳				1	1		1	3
45歳			2					2
44歳				2				2
43歳			1	1	2			4
42歳			1	3				4
41歳			3	3				6
40歳			1	2				3
39歳				2				2
38歳								0
37歳				2				2
36歳				1				1
35歳				3				3
34歳				1				1
33歳				4				4
32歳				3				3
31歳				3				3
30歳				3				3
29歳				3		3		6
28歳				3		1		4
27歳								0
26歳						2		2
25歳						1		1
24歳						2		2
23歳						1		1
22歳								0
21歳								0
20歳								0
19歳								0
18歳								0
計	1	3	14	44	6	10	3	81
平均	58.0	49.7	46.0	37.1	48.0	26.3	51.0	39.4

5 消防吏員の 任用・退職状況

(平成31年3月31日現在)

年度	種別	採用	退職
S48		1	
49			
50		1	1
51			1
52		2	
53		1	2
54		3	1
55		2	2
56		1	3
57		5	3
58			
59			
60			
61			1
62			1
63			1
H元		5	1
2			1
3		5	
4			2
5		7	
6		5	1
7		5	
8		2	
9			1
10			
11		3	
12			4
13		3	1
14		2	4
15		2	2
16			1
17		2	1
18		1	
19		4	7
20		8	8
21		7	11
22		2	2
23		3	2
24		3	4
25		2	
26		1	1
27			1
28		1	1
29		1	
30			3

6 消防吏員の階級別勤務年数

(平成30年4月1日現在)

階級 勤務年数	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	合計
	42年						
41年							
40年					1		1
39年			1				1
38年				2			2
37年							
36年	1			1			2
35年							
34年							
33年							
32年							
31年							
30年							
29年		1	3		1		5
28年							
27年		1	2	1	1		5
26年							
25年			2	2	3		7
24年		1	1	3			5
23年			3	2			5
22年				1			1
21年							
20年							
19年			1	3			4
18年							
17年			1	2			3
16年				2			2
15年				2			2
14年							
13年				2			2
12年							
11年				2			2
10年				7		2	9
9年				7			7
8年				1		1	2
7年				3			3
6年				1		2	3
5年						2	2
4年						1	1
3年							
2年						1	1
1年						1	1
1年未満							
合計	1	3	14	44	6	10	78
平均	35.0	25.7	24.6	15.3	27.5	4.9	17.0

7 消防職員の配置状況

(平成30年4月1日現在)

配置別		階級別 (役職)	消防司令長	消防司令	消防司令補 (課長補佐)	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	事務吏員	合計
消防本部	消防長		1								1
	総務課	課長								1	1
		総務係					2			1	3
		消防団係					1			1	2
		総務課付(筑後地域消防通信指令事務協議会派遣)				1	2				3
	予防課	課長		1							1
		予防係				1	1				2
		査察指導係				1	1				2
		危険物係				1					1
	警防課	課長		1							1
		庶務係									
		警防係									
		救助係									
		救急係									
	東部出張所	出張所長		1							1
		警防係									
		救急係									
小計			1	3		4	7			3	18
消防署	署長(大隊長)		兼								
	課長(中隊長)			兼							
	本署1部	第1小隊			1	兼	5	1	1		8
		第2小隊				1	7	1	1		10
		救急小隊				1	2		2		5
	本署2部	第1小隊				1	4	2	1		8
		第2小隊				1	5	1	2		9
		救急小隊				1	3		1		5
	出張所長(中隊長)				兼						
	東部1部	第1小隊				1	3	1			5
		第2小隊				1	3				4
	東部2部	第1小隊				1	3		1		5
		第2小隊				1	2		1		4
小計				1	9	37	6	10		63	
合計			1	3	1	13	44	6	10	3	81

8 消防吏員の入校研修状況

種別	年度											
	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
福岡県 消防学校	初任教育	8	7	2	3	3	2	1		1	1	
	救急科	6	5	5	3	3	2	1				
	特殊災害科				2		2		2		2	
	警防科			2		2						
	予防査察科	2			2			2			2	
	危険物科		1			1			1			1
	火災調査科			2			2			2		
	救助科				2		2		1		2	
	水難救助教育			2		2		2		2		2
	初級幹部科A	2				2	2	2	2		2	
	初級幹部科B				1	2	2	1	1	2		
	中級幹部科					1						
	上級幹部科		1			1		1				
	消防操法指導員研修			2		2				2		2
	警防実務研修					2	2	2		2	2	
	薬剤投与追加講習			2	5							
	救命士処置拡大講習								4	4		
九州地区	警防実務				1							
	予防実務							1				
	大規模災害対応実務											
消防大学校	新任消防長科		1					1				
	幹部科						1	1				
	火災調査科							1				
	警防科								1		1	
	救助科											
	予防科				1						1	
救急救命九州 研修所	救急救命士養成						1	1	1	1	1	
	指導救命士養成							1	1		1	
その他	大型、中型免許 中型限定解除			3	3	4	7	2	4		2	2
	小型移動式クレーン	1	1	1	1	4	4	4	2	2	2	2
	玉掛技能講習	1	1	1	1	4	4	4	3	2	2	2
	小型船舶免許								2	3	1	2
	第3級陸上特殊無線技士		2	2	2	3	3	3	3	2	4	5
	酸素欠乏・硫化水素危険 作業主任者技能講習	1	1	2	2	2	4	4	2	3	4	4
	消防・救急車運転 技能者課程								1	1	1	

9 消防車両配置状況

(平成 30 年 4 月 1 日現在)

所属		車両								
		水槽付 消防自動車	消防ポンプ 自動車	救助工作車	指揮車	高規格救急車	機材搬送車	災害連絡車	広報車	庶務車
計		3	2	1	1	4	1	1	4	2
消防本部									3	2
消防署	本署	2	1	1	1	3	1	1		
	東部出張所	1	1			1			1	

10 年度別車両拡充状況

車両	年度													
	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
水槽付消防自動車	1						1	1						
消防ポンプ自動車														
救助工作車						1								
指揮車									1					
高規格救急自動車				1		1			1				1	
機材搬送車										1				
災害連絡車				1										
広報車		1					1							
庶務車														

1.1 消防費

平成30年度消防費基準財政需要額 (千円)

基準財政需要額	1,038,100
---------	-----------

平成30年度当初市一般会計予算と消防予算との比較 (千円)

一般会計	消防費	割合
29,301,000	873,777	3.0%

平成30年度予算と前年度予算の比較

【歳出】

(千円)

事業名	節名	平成29年度	平成30年度	増減
常備消防費		667,850	682,633	14,783
	報酬	1,613	1,613	0
	給与	306,435	312,827	6,392
	職員手当等	196,240	201,540	5,300
	共済費	93,455	98,408	4,953
	報償費	661	528	△ 133
	旅費	1,883	1,842	△ 41
	交際費	50	50	0
	需用費	20,984	22,389	1,405
	役務費	8,708	9,100	392
	委託料	10,634	10,374	△ 260
	使用料及び賃借料	1,128	897	△ 231
	備品購入費	2,900	2,350	△ 550
	負担金、補助及び交付金	22,741	20,286	△ 2,455
	公課費	418	429	11
非常備消防費		106,082	107,337	1,255
	報酬	32,963	32,963	0
	災害補償費	1,517	1,517	0
	報償費	15,780	15,690	△ 90
	旅費	23,696	24,849	1,153
	交際費	90	80	△ 10
	需用費	8,041	8,553	512
	役務費	1,635	1,462	△ 173
	委託料	43	46	3
	使用料及び賃借料	773	667	△ 106
	備品購入費	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	20,755	20,712	△ 43
	公課費	789	798	9
消防施設費		39,300	62,700	23,400
	需用費	1,000	1,000	0
	役務費	0	0	0
	委託料	0	0	0
	工事請負費	10,000	2,000	△ 8,000
	公有財産購入費	0	0	0
	備品購入費	24,300	55,700	31,400
	負担金、補助及び交付金	4,000	4,000	0

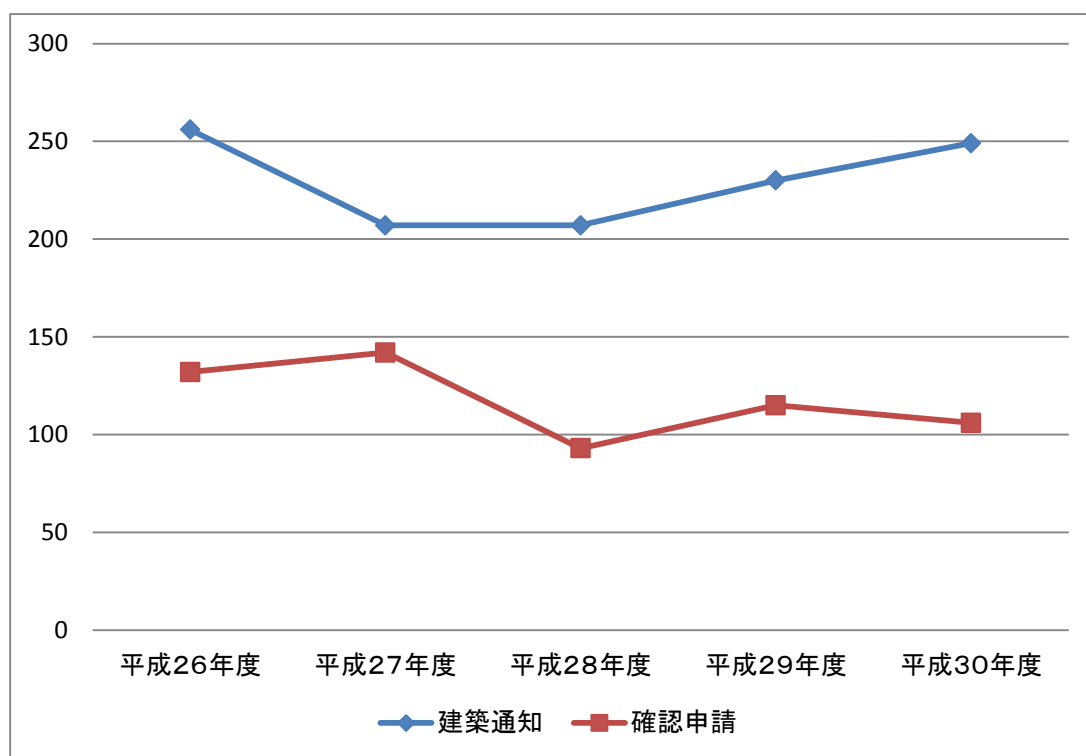
※ 水防費、災害対策費、城内コミュニティ防災センター費を除く。

予 防

1 建築申請件数と内訳

(最近5ヵ年)

	合計	建築通知	確認申請	計画通知	許可申請
平成26年度	394	256	132	1	5
平成27年度	358	207	142	1	8
平成28年度	312	207	93	3	9
平成29年度	353	230	115	3	6
平成30年度	363	249	106	0	8



2 防火対象物消防同意件数

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

			新築	増築	改築	移転	修繕	模様替	用途変更	その他	計
1	イ	劇場、映画館等									0
	ロ	公会堂又は集会場	3								3
2	イ	キャバレー等									0
	ロ	遊技場、ダンスホール									0
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等									0
	ニ	カラオケボックス等									0
3	イ	待合、料理店等									0
	ロ	飲食店	2		1						3
4		百貨店、マーケット、物品販売店舗	7								7
5	イ	旅館、ホテル							1		1
	ロ	寄宿舎、共同住宅	8								8
6	イ	病院、診療所等									0
	ロ	特別養護老人ホーム等	1	2							3
	ハ	老人デイサービスセンター等	2	1							3
	ニ	幼稚園、特別支援学校									0
7		小学校、中学校等									0
8		図書館、博物館等									0
9	イ	蒸気浴場、熱気浴場の類									0
	ロ	上記以外の公衆浴場									0
10		車両の停車場等									0
11		神社、寺院等	6								6
12	イ	工場又は作業場	2								2
	ロ	映画、スタジオ等									0
13	イ	自動車車庫又は駐車場	7								7
	ロ	飛行機等格納庫									0
14		倉庫	10								10
15		前各項に該当しない事業場	13								13
16	イ	特定複合用途防火対象物									0
	ロ	イ以外の複合用途対象物	2								2
16の2		地下街									0
17		重要文化財									0
18		50m以上のアーケード									0
合計			63	3					1		68

3 防火対象物数

(平成 31 年 3 月 31 日現在)

用 途		項 目	総 数	地上5階未満	地上5階以上
1	イ	劇場、映画館等	1	1	0
	ロ	公会堂又は集会場	35	35	0
2	イ	キャバレー等	1	1	0
	ロ	遊技場、ダンスホール	2	2	0
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等	0	0	0
	ニ	カラオケボックス等	2	2	0
3	イ	待合、料理店等	1	1	0
	ロ	飲食店	51	50	1
4		百貨店、マーケット等	99	99	0
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所等	14	11	3
	ロ	寄宿舎、下宿、共同住宅	172	141	31
6	イ	病院、診療所、助産所	55	51	4
	ロ	老人福祉施設等(通所を除く)	41	40	1
	ハ	老人福祉施設等(通所施設)	49	48	1
	ニ	幼稚園、特別支援学校	9	9	0
7		小、中学校又は専門学校等	92	88	4
8		図書館、博物館等	7	7	0
9	イ	蒸気浴場、熱気浴場の類	0	0	0
	ロ	上記以外の公衆浴場	0	0	0
10		車両の停車場等	1	1	0
11		神社、寺院等	55	55	0
12	イ	工場又は作業場	244	244	0
	ロ	映画スタジオ等	0	0	0
13	イ	自動車車庫又は駐車場	14	14	0
	ロ	飛行機等格納庫	0	0	0
14		倉 庫	185	184	1
15		前各項に該当しない事業所	138	136	2
16	イ	特定複合用途防火対象物	102	96	6
	ロ	イ以外の複合用途対象物	57	52	5
16の2		地下街	0	0	0
16の3		準地下街	0	0	0
17		重要文化財	2	2	0
18		延長50m以上のアーケード	0	0	0
19		市町村長の指定する山林	0	0	0
20		総務省令で定める舟車	0	0	0
合 計			1429	1370	59

4 用途（項）別立入検査件数及び防火管理者選任状況

（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

用途(項)		防火管理者		立入検査件数	備考
		選任義務	うち未選任		
1	イ	劇場、映画館等	1		
	ロ	公会堂又は集会場	35	3	15
2	イ	キャバレー等	1		1
	ロ	遊技場、ダンスホール	2	1	1
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等			
	ニ	カラオケボックス等	2		1
3	イ	待合、料理店等	1		
	ロ	飲食店	44	12	27
4		百貨店、マーケット等	68	20	45
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所等	8		14
	ロ	寄宿舎、下宿、共同住宅	33	7	9
6	イ	病院、診療所、助産所	25	3	10
	ロ	老人福祉施設等(通所を除く)	36		25
	ハ	老人福祉施設等(通所施設)	26		9
	ニ	幼稚園、特別支援学校	4		3
7		小学校、中学校等	33	2	
8		図書館、博物館等	7		
9	イ	蒸気浴場、熱気浴場の類			
	ロ	上記以外の公衆浴場			
10		車両の停車場等			
11		神社、寺院等	17	4	5
12	イ	工場又は作業場	15	2	61
	ロ	映画スタジオ等			
13	イ	自動車車庫又は駐車場			
	ロ	飛行機等格納庫			
14		倉庫	3		27
15		前各項に該当しない事業所	36	2	21
16	イ	特定複合用途防火対象物	74	4	28
	ロ	イ以外の複合用途対象物	17		8
16の2		地下街			
16の3		準地下街			
17		重要文化財	1		
18		50m以上のアーケード			
19		市町村長の指定する山林			
20		総務省令で定める舟車			
合計			489	60	310

5 製造所等に対する立入検査状況

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

製造所等の別	合計	貯蔵所									取扱所				
		小計	屋内貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	小計	給油取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	移送取扱所	一般取扱所
立入検査実施数	16	2					2				14	13			1

6 危険物規制事務状況（設置許可等事務）

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

区分	製造所等の別	合計	製造所	貯蔵所							取扱所				
				小計	屋内貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	小計	給油取扱所	販売取扱所	移送取扱所
許可	設置	1		1				1			0				
	変更	9		3				2	1		6	5			1
完成検査	設置	4		2				2			2				2
	変更	10		3				2	1		7	6			1
廃止届		6		3					1	2	3	1			2

7 危険物規制事務状況（数量別施設）

（平成 31 年 3 月 31 日現在）

数量別	製造所等の別 合計	製造所	貯蔵所								取扱所				
			小計	屋内貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	小計	給油取扱所	販売取扱所	移送取扱所	一般取扱所
計	179		127	8	0	0	32	46	39	2	52	26	0	0	26
10倍以下	114		88	5			12	33	36	2	26	4			22
10倍を超え50倍以下	38		31	1			18	12			7	3			4
50倍を超え100倍以下	13		8	2			2	1	3		5	5			
100倍を超え200倍以下	8		0								8	8			
200倍を超え500倍以下	6		0								6	6			
500倍を超え1000倍以下	0		0								0				
1000倍を超えるもの	0		0								0				

8 危険物規制事務状況（年度事務）

（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

区分	製造所等の別 合計	貯蔵所								取扱所				事業所	
		小計	屋内貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	小計	給油取扱所	販売取扱所	移送取扱所		一般取扱所
危険物施設数	179	127	8	0	0	32	46	39	2	52	26	0	0	26	60
新規施設	2	1				1				1				1	
廃止施設	4	3					1	2		1	1				
他の行政庁への転出	0	0								0					
前年度比較	-2	-2				1	-1	-2		0	-1			1	

9 危険物関係申請状況

（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

種 別	件 数
タンクの水張、水圧等検査済証交付	6
仮貯蔵、仮取扱	1
液化石油ガス意見書交付	0

10 火災予防条例第47条による届出状況

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

種 別	件 数
少量危険物	12
圧縮アセチレンガス、液化石油ガス等	12
指定可燃物	1
火気設備届	18

11 外郭団体

(平成31年3月31日現在)

団体名	目的	構成
柳川市防災協会	危険物等に起因する災害の予防並びに火災予防の対策、研究及び消防思想の普及宣伝並びに会員相互の融和親睦を目的としています。	29部会 449名
筑後地区消防設備士会 柳川部会	消防の地位の向上とその業務の進歩改善を促進し、もって消防設備士制度の発展を図り社会公共の福祉に資することを目的としています。	会員 21
柳川市婦人会消防クラブ	管内の幼少年、婦人に消防研修を行い、火に対する正しい知識を身につけさせ、各地域からの火災減少を図るとともに人命を尊重し、財産の保全を図り、社会公共の福祉に寄与することを目的としています。	250名
柳川市幼年消防クラブ		25園 1464人

警 防

1 避難訓練・消火器・消火栓取扱訓練状況

(平成 30 年中)

	団体数	回数	延時間	参加人員	指導人員
合計	136	136	140時間00分	8,924	436

2 普通救命講習状況

(平成 30 年中)

	団体数	指導時間	参加延人員	指導人員
合計	22	59時間00分	299	26

3 救急法指導状況

(平成 30 年中)

	団体数	指導時間	参加延人員	指導人員
合計	108	113時間25分	3,944	121

4 消防団ポンプ操法指導状況

(平成 30 年中)

	回数	延時間	参加延人員	指導人員
合計	66	117時間30分	1,393	263

5 消防団教養訓練指導状況

(平成 30 年中)

	回数	延時間	参加延人員	指導人員
合計	37	54時間10分	1,225	128

6 文化財防火デー等火災想定訓練状況

(平成 30 年中)

	場所	延時間	参加延人員	指導員
合計	鷹尾神社	1時間00分	60	11

7 火災予防広報状況

(平成30年中)

	回数	延時間	延人員
合計	31	23時間45分	94

8 水利状況

(平成31年3月31日現在)

消火栓

内径	50mm	75mm	100mm	150mm	200mm	250mm	300mm	350mm	450mm	合計
基数	42	502	477	256	119	23	47	6	4	1,476

指定水利等

防火水槽	指定水利	プール	計
131	132	23	286

9 車両保有状況

(平成31年3月31日現在)

場所	購入年月日	車種(形式)	排気量	車名
柳川消防署	平成18年3月3日	トヨタ TC-VCH38S	3,370 cc	指令車
	平成26年1月20日	日野 SDG-GX7JGAA改	6,400 cc	水槽付ポンプ車
	平成24年11月22日	日野TKG-XZU685M	4,000 cc	水槽付ポンプ車
	平成23年2月21日	日野 BDG-GX7JGW改	6,400 cc	救助工作車
	平成8年10月24日	三菱 KC-FE538B改	4,560 cc	ポンプ車(予備車)
	平成28年2月23日	イズブ TRG-NMR85R	2,990 cc	機材搬送車
	平成22年2月2日	トヨタDBA-ZRR70W	1,980 cc	災害連絡車
	平成23年12月22日	トヨタCBF-TRH226S	2,690 cc	救急1号車(高規格)
	平成22年2月10日	トヨタCBF-TRH226S	2,690 cc	救急3号車(高規格)
平成30年10月22日	トヨタ CBF-TRH226S	2,690 cc	救急4号車(高規格)	
東部出張所	平成19年2月19日	日野 ADG-GX7JGWA改	6,400 cc	水槽付ポンプ車
	平成13年11月20日	日野 KK-XZU331M	4,890 cc	ポンプ車
	平成19年8月19日	ダイハツ LE-S320V	650 cc	広報車
	平成27年2月13日	トヨタCBF-TRH226S	2,690 cc	救急2号車(高規格)
柳川市消防本部	平成18年4月28日	ホンダABA-HM1	650 cc	広報車(危険物係)
	平成25年1月24日	ホンダABA-HM1	650 cc	広報車(査察指導係)
	平成13年3月21日	トヨタ TB-EE103V	1,490 cc	広報車(予防係)
	平成14年2月27日	トヨタTA-JZS171	2,490 cc	庶務車
	平成14年4月23日	ニッサン TA-WRY11	1,990 cc	庶務車
	平成11年10月28日	トヨタ GF-VZJ95W	3,370 cc	柳川市消防団本部車両

火災統計

1 火災統計

(平成30年中)

区 分		合 計		
火災発生件数(件)		17		
種 別	建物火災(件)	12		
	林野火災(件)			
	車両火災(件)	1		
	船舶火災(件)			
	航空機火災(件)			
	その他火災(件)	4		
損 害 総 見 積 額 (千 円)		70,618		
内 訳	建物火災	損 害 額 (千 円)	68,346	
		爆 発 損 害 額 (千 円)		
	林野火災	損 害 額 (千 円)		
		爆 発 損 害 額 (千 円)		
	車両火災	損 害 額 (千 円)	1,561	
		爆 発 損 害 額 (千 円)		
	船舶火災	損 害 額 (千 円)		
		爆 発 損 害 額 (千 円)		
	航空機火災	損 害 額 (千 円)		
		爆 発 損 害 額 (千 円)		
	その他火災	損 害 額 (千 円)	711	
		爆 発 損 害 額 (千 円)		
	焼 損 面 積	建 物	床 面 積 (m ²)	896.66
			表 面 積 (m ²)	97.47
林野(a)				
り 災	棟 数 (戸)		14	
	世 帯 数 (世 帯)		11	
	人 員 (人)		27	
死 傷 者	死 者 数 (人)		2	
	負 傷 者 数 (人)		5	
管 内 人 口 (人)		66,432		
管 内 世 帯 数 (世 帯)		25,663		
損 害 額	人 口 一 人 当 たり (千 円)		1.06	
	管 内 一 世 帯 当 たり (千 円)		2.75	
	火 災 一 件 当 たり (千 円)		4,154	
	建 物 火 災 一 件 当 たり (千 円)		5,695.5	
建物火災一件当たりの焼損面積(m ²)		12.47		
林野火災一件当たりの焼損面積(a)				
出火率(%)		2.56		

※出火率は、人口1万人当たりの出火件数である。

※人口・世帯数は、平成30年12月31日現在のものである。

2 火災統計概況

(平成 30 年中)

種別	月別	計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
件数	総出火件数	17	3	1		2		1	2	2		4	1	1		
	内訳	失火	4	1							1		2			
		放火(疑い含)	2	1					1							
		不明	2				1							1		
		その他	9	1	1		1			2	1		2		1	
建物火災	出火件数	12	1	1		2		1	2	1		2	1	1		
	建物棟数	火元	全焼	4	1		1						1	1		
			半焼	2		1		1								
			部分焼	1							1					
			ぼや	5						1	1	1		1		1
	延焼	全焼														
		半焼														
		部分焼	2				1						1			
		ぼや	1				1									
	罹災建物	居住	全焼	3	1								1	1		
			半焼	1				1								
			部分焼	2				1					1			
			ぼや	4						1		1		1		1
		非居住	全焼	1				1								
			半焼													
			部分焼	2		1					1					
			ぼや	2				1			1					
	罹災世帯	全損	3	1									1	1		
		半損	1				1									
		小損	6				1		1		1		2		1	
罹災人員(人)	27	3			6		3		2		7	4	2			
焼損面積(㎡)	869.66	143	67.2		129.79			4.4	0.6		145.12	379.55				
焼損表面積(㎡)	97.47		30.78		14.66		0.01	0.3	1.2		3.62	46.5	0.4			
爆発損害額(千円)																
損害額(千円)	68,346	7,836	6,162		4,979		39	1,241	29		13,857	34,125	78			
建物以外の火災	出火件数	5	2							1		2				
	内訳	林野														
		車両	1	1												
		船舶														
		航空機														
		その他	4	1							1		2			
	林野焼損面積(a)															
爆発損害額(千円)																
損害額(千円)	2,272	1,611			390				195		76					
死傷者	死者															
	負傷者															
損害額(千円)	70,618	9,447	6,162		5,369		39	1,241	224		13,933	34,125	78			

3 校区別火災件数

(平成 30 年中)

校区	月別												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
柳河						1				1			2
城内													
矢留	2												2
東宮永													
両開		1						1					2
昭代第一									1		1		2
昭代第二							1	1					2
蒲池				1							1		2
藤吉										1			1
垂見	1												1
二ッ河													
矢ヶ部				1			1						2
中山													
豊原													
六合													
大和													
中島													
皿垣										1			1
有明													
合計	3	1		2		1	2	2		4	1	1	17

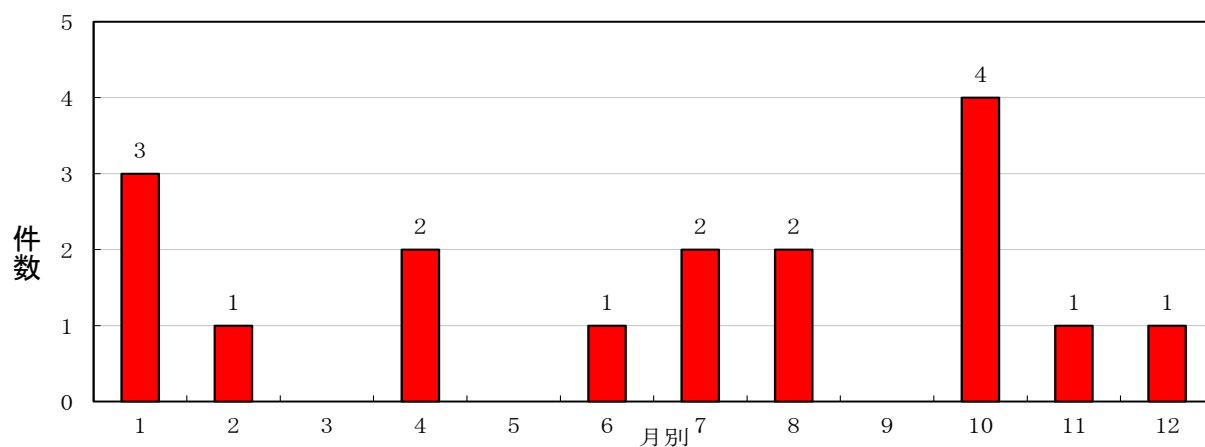
4 原因別火災件数

(平成 30 年中)

原因別	種別						
	総数	建物	林野	車両	船舶	その他	爆発
放火(疑い)	2	1		1			
配線器具	3	3					
こんろ	1	1					
火遊び							
たき火	1					1	
電気装置							
電灯・電話等の配線	2	2					
電気機器	2	2					
その他	6	3				3	
たばこ							
合計	17	12		1		4	

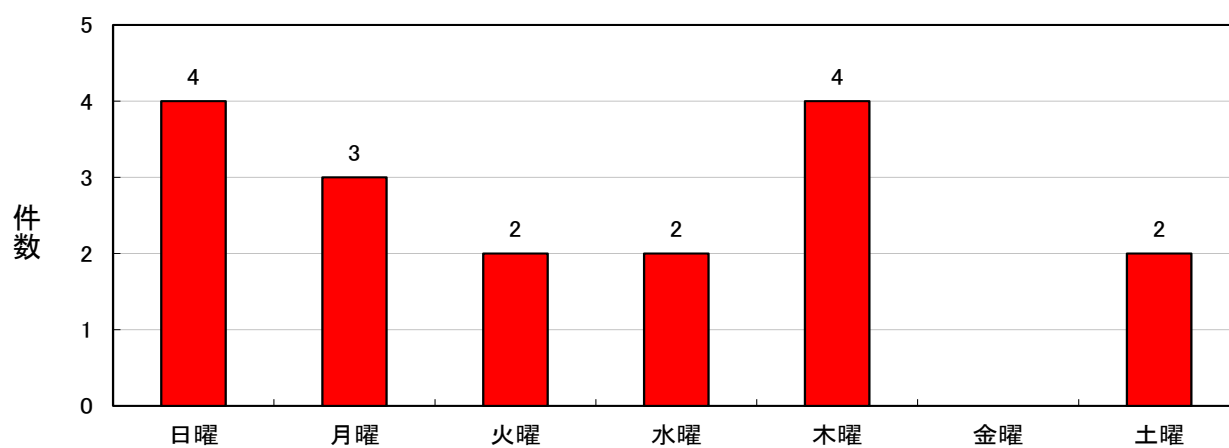
5 月別火災状況

(平成30年中)



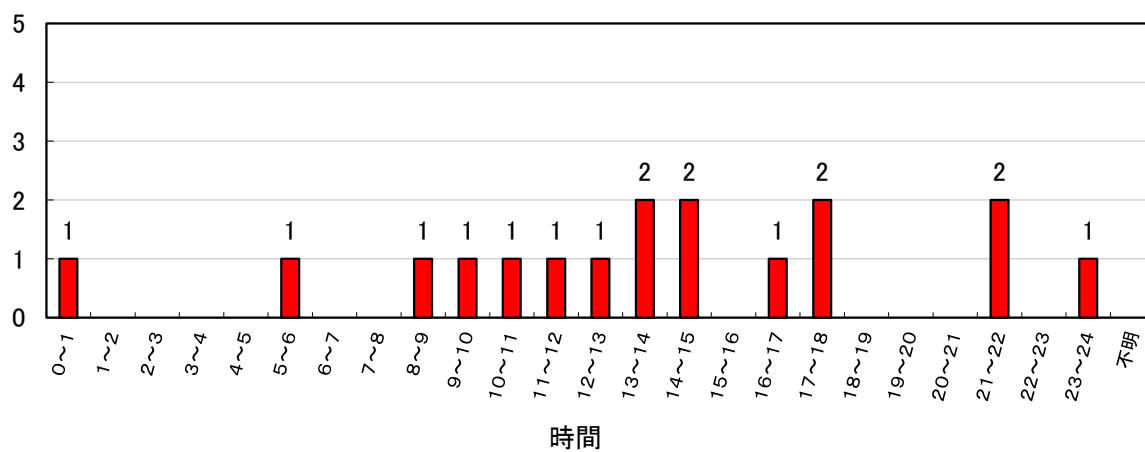
6 曜日別火災状況

(平成30年中)



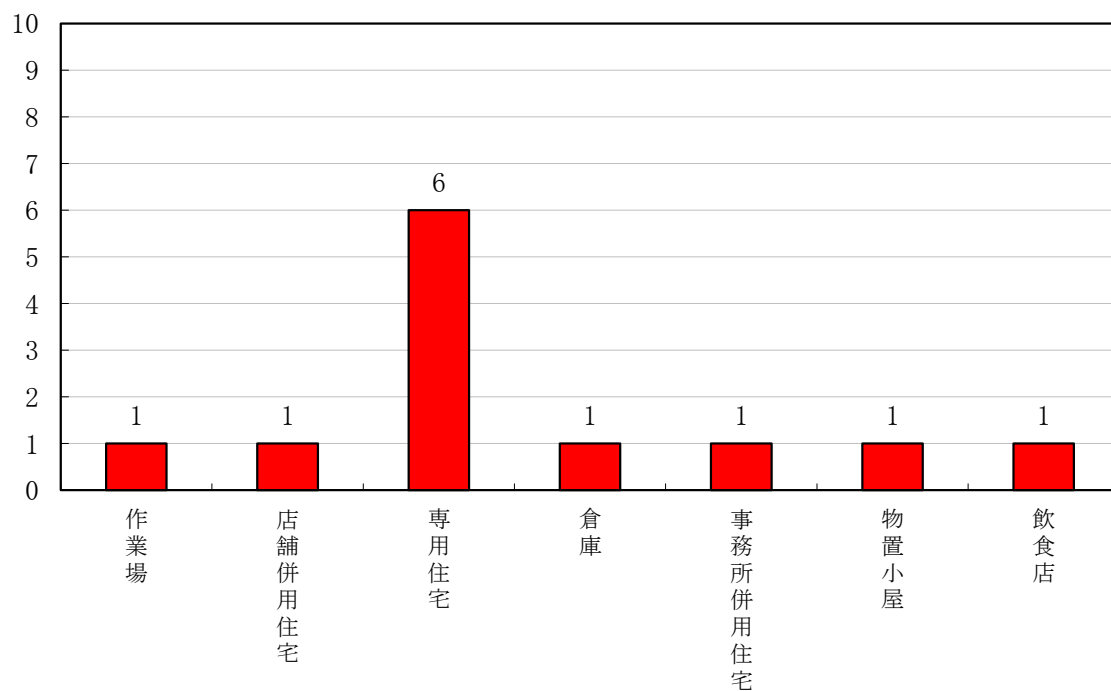
7 時間別火災状況

(平成30年中)



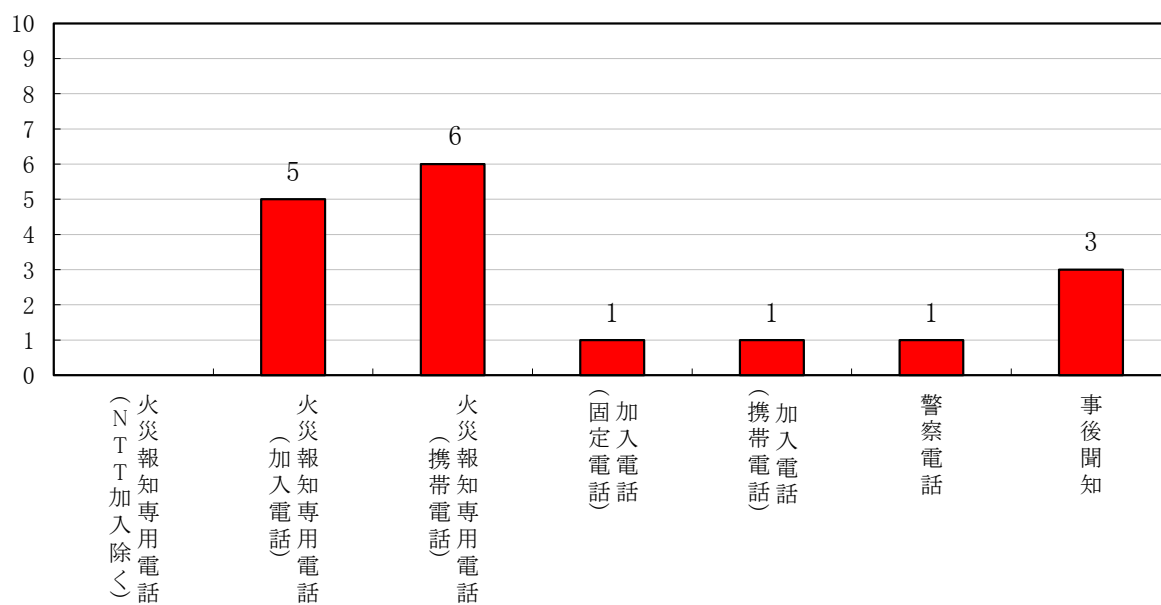
8 用途別建物火災状況

(平成 30 年中)



9 覚知別火災件数

(平成 30 年中)



10 気象別火災件数

(平成30年中)

気象区分		月別												
		計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
計		17	3	1		2		1	2	2		4	1	1
天候	快晴													
	晴れ	8	1					1	2	2		2		
	曇り	9	2	1		2						2	1	1
	雨													
	雪													
気温	5℃未満	4	3	1										
	5℃～10℃未満													
	10℃～15℃未満	2				1								1
	15℃～20℃未満	3										2	1	
	20℃～25℃未満	4				1		1				2		
	25℃以上	4							2	2				
風速	静穏													
	1m未満	1	1											
	1m～2m未満	4	1			1						1	1	
	2m～3m未満	4		1						2				1
	3m～4m未満	4	1						1			2		
	4m～5m未満	4				1		1	1			1		
	5m～6m未満													
	6m～7m未満													
	7m～8m未満													
	8m～9m未満													
	9m以上													
不明														
湿度	40%未満													
	40%～50%未満	1										1		
	50%～60%未満	1							1					
	60%～70%未満	5				1		1	2		1			
	70%～80%未満	3				1					1	1		
	80%以上	7	3	1				1			1			1
風向	静穏													
	東													
	東北東	1								1				
	北東	2				1			1					
	北北東	4		1				1				2		
	北													
	北北西													
	北西	2	1											1
	西北西	1	1											
	西	2				1							1	
	西南西	1							1					
	南西	1	1											
	南南西	2								1		1		
	南	1										1		
	南南東													
南東														
東南東														

基準時間9時及び18時

1 1 過去10年間の火災件数及び損害額

(平成30年中)

区分 年	件数	損害額
平成21年	19件	77,645 千円
平成22年	20件	15,056 千円
平成23年	19件	37,274 千円
平成24年	15件	24,055 千円
平成25年	23件	146,634 千円
平成26年	15件	51,517 千円
平成27年	13件	58,834 千円
平成28年	18件	88,005 千円
平成29年	18件	5,163 千円
平成30年	17件	70,618 千円

1 2 応援協定に基づく受援及び応援出動状況

(平成30年中)

月 日	受援・応援	種別	管轄消防本部	場 所
3月7日	受援	救急	柳川市消防本部	柳川市三橋町木元
3月27日	受援	火災	柳川市消防本部	柳川市大和町鷹ノ尾
12月19日	応援	火災	みやま市消防本部	みやま市高田町江ノ浦
7月27日～7月30日	応援	その他	広島市消防局	広島県広島市

救急・救助 統計

1 月別救急統計

(平成 30 年中)

柳川消防署(総計)

		総計	救急事故種別														小計	不搬送
			火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他					
													転院搬送	医師搬送	資器材輸送	その他		
1	出場件数	288	0	0	0	13	0	0	48	0	1	198	27	0	0	1	28	24
	搬送件数	264	0	0	0	12	0	0	46	0	1	178	27	0	0	0	27	
	搬送人員	266	0	0	0	14	0	0	46	0	1	178	27	0	0	0	27	
2	出場件数	271	0	0	0	12	1	1	40	3	3	183	27	0	0	1	28	25
	搬送件数	246	0	0	0	10	1	1	38	1	3	165	27	0	0	0	27	
	搬送人員	247	0	0	0	10	1	2	38	1	3	165	27	0	0	0	27	
3	出場件数	259	0	0	0	14	3	3	34	0	0	179	25	0	0	1	26	16
	搬送件数	243	0	0	0	13	3	3	34	0	0	165	25	0	0	0	25	
	搬送人員	244	0	0	0	14	3	3	34	0	0	165	25	0	0	0	25	
4	出場件数	250	1	0	1	20	3	1	23	3	4	165	26	0	0	3	29	22
	搬送件数	228	0	0	1	17	3	1	22	3	3	152	26	0	0	0	26	
	搬送人員	229	0	0	1	18	3	1	22	3	3	152	26	0	0	0	26	
5	出場件数	240	0	0	1	26	3	1	31	0	1	147	27	0	0	3	30	20
	搬送件数	220	0	0	1	22	3	1	29	0	1	135	27	0	0	1	28	
	搬送人員	220	0	0	1	22	3	1	29	0	1	135	27	0	0	1	28	
6	出場件数	204	0	0	0	15	6	1	32	0	2	115	31	0	0	2	33	22
	搬送件数	182	0	0	0	12	6	1	30	0	0	102	31	0	0	0	31	
	搬送人員	184	0	0	0	12	6	1	31	0	0	103	31	0	0	0	31	
7	出場件数	284	1	0	1	14	1	8	38	0	0	194	26	0	0	1	27	23
	搬送件数	261	1	0	0	12	1	8	33	0	0	181	25	0	0	0	25	
	搬送人員	265	1	0	0	15	1	9	33	0	0	181	25	0	0	0	25	
8	出場件数	287	0	0	1	20	3	4	29	1	3	197	26	0	0	3	29	21
	搬送件数	266	0	0	1	19	3	4	25	1	3	184	26	0	0	0	26	
	搬送人員	266	0	0	1	19	3	4	25	1	3	184	26	0	0	0	26	
9	出場件数	215	0	0	1	18	0	3	36	1	4	131	17	0	0	4	21	27
	搬送件数	188	0	0	0	15	0	3	34	1	3	115	17	0	0	0	17	
	搬送人員	190	0	0	0	17	0	3	34	1	3	115	17	0	0	0	17	
10	出場件数	263	3	0	0	18	3	4	37	0	2	161	35	0	0	0	35	14
	搬送件数	249	2	0	0	18	2	4	34	0	1	153	35	0	0	0	35	
	搬送人員	252	3	0	0	20	2	4	34	0	1	153	35	0	0	0	35	
11	出場件数	270	0	0	0	14	5	1	44	3	6	164	33	0	0	0	33	15
	搬送件数	255	0	0	0	13	5	1	41	3	5	154	33	0	0	0	33	
	搬送人員	256	0	0	0	14	5	1	41	3	5	154	33	0	0	0	33	
12	出場件数	281	0	0	0	15	6	0	50	0	2	176	27	0	0	5	32	28
	搬送件数	253	0	0	0	15	6	0	42	0	2	161	27	0	0	0	27	
	搬送人員	253	0	0	0	15	6	0	42	0	2	161	27	0	0	0	27	
総計	出場件数	3112	5	0	5	199	34	27	442	11	28	2010	327	0	0	24	351	257
	搬送件数	2855	3	0	3	178	33	27	408	9	22	1845	326	0	0	1	327	
	搬送人員	2872	4	0	3	190	33	29	409	9	22	1846	326	0	0	1	327	

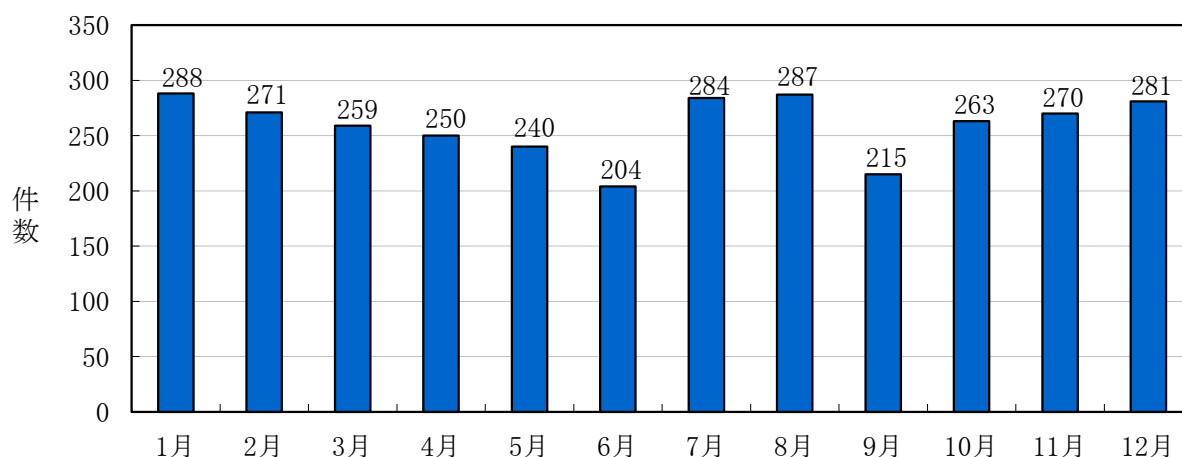
2 校区別救急出動件数

(平成 30 年中)

校区		月別												
		合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
柳川地区	柳河	266	34	25	21	16	18	19	19	17	12	27	28	30
	城内	178	12	13	17	14	15	11	20	16	18	18	13	11
	矢留	285	26	27	30	27	23	16	17	34	22	21	24	18
	東宮永	214	22	23	15	15	20	12	27	18	12	13	15	22
	両開	96	11	15	5	7	4	12	6	12	5	5	8	6
	昭代第一	149	15	14	13	11	16	10	10	17	9	9	8	17
	昭代第二	172	7	12	14	14	16	9	18	15	11	18	22	16
	蒲池	311	32	24	26	28	23	18	28	31	25	27	20	29
三橋地区	藤吉	394	29	37	22	35	29	28	40	27	29	32	47	39
	垂見	149	18	11	11	14	11	7	14	14	12	14	14	9
	二ツ河	150	11	15	11	10	11	14	11	15	10	17	12	13
	矢ヶ部	122	13	8	11	12	5	10	11	12	7	7	11	15
	中山	19	2	3	4	3	0	0	3	1	2	0	0	1
大和地区	豊原	223	18	18	15	13	22	12	25	19	13	29	17	22
	六合	118	12	7	11	11	11	3	16	12	9	9	10	7
	大和	90	8	6	16	6	5	9	5	7	5	6	5	12
	中島	99	10	7	9	8	6	11	9	13	4	5	10	7
	皿垣	52	5	5	5	4	4	1	2	4	7	5	4	6
	有明	24	3	1	3	2	1	1	3	3	3	1	2	1
管外	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	
合計	3,112	288	271	259	250	240	204	284	287	215	263	270	281	

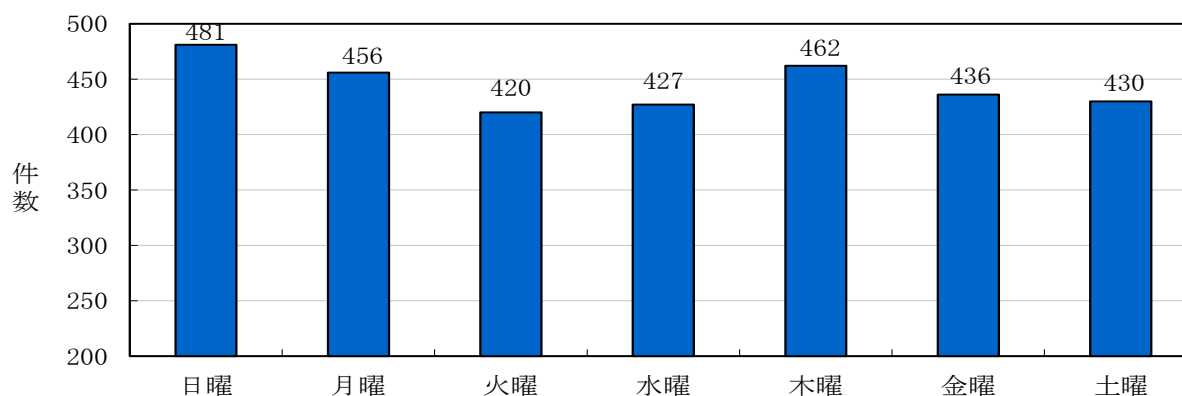
3 月別救急出動件数

(平成 30 年中)



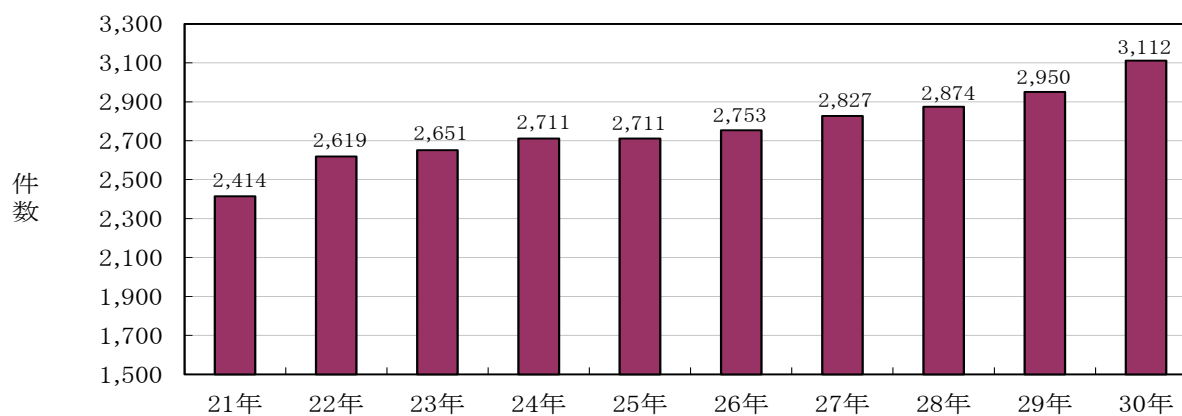
4 曜日別救急出動件数

(平成 30 年中)



5 過去 10 年間の救急出動件数

(平成 30 年中)



6 覚知別救急出動件数

(平成 30 年中)

覚知種別	119	加入電話	警察電話	駆付通報	救急隊	その他	合計
計	3,067	4	4	10	1	26	3,112

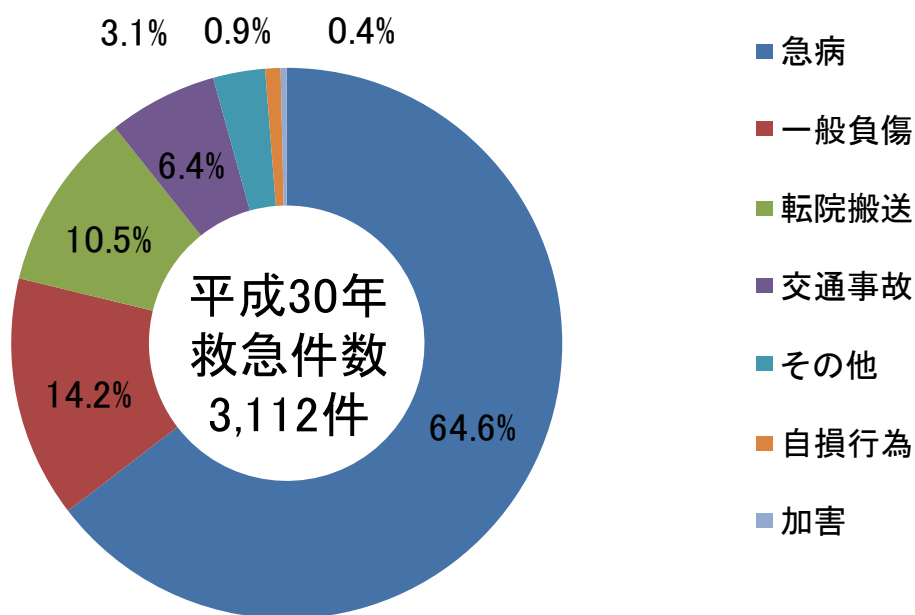
7 時間帯別事故種別救急出動件数

(平成 30 年中)

種別 時間帯	合計	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他			
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 機 材 等 輸 送	そ の 他
計	3,112	5	0	5	199	34	27	442	11	28	2,010	327	0	0	24
0~2	112	1	0	0	5	0	0	16	2	1	86	1	0	0	0
2~4	106	0	0	0	1	0	0	17	1	1	80	4	0	0	2
4~6	120	0	0	0	5	0	0	11	0	2	93	6	0	0	3
6~8	200	1	0	0	18	1	0	31	1	1	143	3	0	0	1
8~10	380	0	0	0	29	5	4	57	0	4	241	38	0	0	2
10~12	389	1	0	1	30	5	1	57	1	1	218	73	0	0	1
12~14	345	1	0	0	24	6	8	54	0	1	193	54	0	0	4
14~16	343	0	0	2	20	10	5	47	2	2	202	53	0	0	0
16~18	334	0	0	1	26	5	7	57	1	3	185	48	0	0	1
18~20	327	0	0	0	22	1	0	36	0	6	229	28	0	0	5
20~22	247	0	0	1	11	0	1	38	1	2	180	12	0	0	1
22~24	209	1	0	0	8	1	1	21	2	4	160	7	0	0	4

8 救急事故種別比較図

(平成 30 年中)



9 年齢区分別搬送人員

(平成 30 年中)

事故種別 傷病程度	火災	自然 災害	水難	交通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その他	合計
新生児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
乳幼児	0	0	0	5	0	0	24	0	0	70	4	103
少年	0	0	0	19	0	20	8	0	0	46	1	94
成人	4	0	0	90	16	8	57	4	19	426	73	697
高齢者	0	0	3	76	17	1	320	5	3	1,304	247	1,976
小計	4	0	3	190	33	29	409	9	22	1,846	327	2,872

1 0 傷病程度別搬送人員

(平成 30 年中)

事故種別 傷病程度	火災	自然 災害	水難	交通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その他	合計
	死亡	0	0	1	2	0	0	9	0	8	58	3
重症	0	0	1	18	8	2	92	2	4	260	112	499
中等症	1	0	1	72	11	9	169	4	8	877	198	1,350
軽症	3	0	0	98	14	18	139	3	2	651	14	942
小計	4	0	3	190	33	29	409	9	22	1,846	327	2,872

1 1 急病にかかる疾病分類傷病程度別搬送人員

(平成 30 年中)

疾病分類 傷病程度	循環系		消化系	呼吸系	精神系	感覚系	泌尿系	新生物	その他	症状・徴候・診 断名不明確な 状態	合計
	脳疾患	心疾患等									
死亡	6	23	1	7	0	0	1	0	7	13	58
重症	88	36	12	46	3	6	7	10	28	24	260
中等症	77	69	157	168	23	54	35	15	135	144	877
軽症	19	47	68	43	89	69	20	2	112	182	651
小計	190	175	238	264	115	129	63	27	282	363	1,846

死亡 : 初診時において、死亡が確認されたもの。

重症 : 傷病程度が3週間以上の入院加療を必要とするもの。

中等症 : 傷病程度が入院を必要とするもので重症にいたらないもの。

軽症 : 傷病の程度が入院を必要としないもの。

1 2 収容時間別搬送人員

(平成 30 年中)

収容所要時間 事故種別	救急出場から医療機関等への収容に要した時間												合計	
	10分未満		10分以上 20分未満		20分以上 30分未満		30分以上 60分未満		60分以上 120分未満		120分以上			
		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外
急病	3	0	249	20	991	316	564	351	37	32	2	2	1,846	721
交通	0	0	26	1	104	33	58	40	2	1	0	0	190	75
一般負傷	1	0	64	3	217	86	120	75	7	7	0	0	409	171
その他	2	0	85	12	188	132	143	127	8	8	1	1	427	280
合計	6	0	424	36	1,500	567	885	593	54	48	3	3	2,872	1,247

1 3 救急隊が行った応急処置件数

(平成 30 年中)

事故種別 処置項目	急病	交通	一般負傷	その他	合計
応急処置対象人員	1,846	190	409	427	2,872
止血	6	5	23	10	44
固定	12	108	67	23	210
人工呼吸	21	1	5	8	35
心マッサージ	5	0	1	0	6
(うち自動)	0	0	0	0	0
心肺蘇生	66	2	11	12	91
(うち自動)	0	0	0	0	0
酸素吸入	550	15	38	155	758
気道確保	76	2	13	16	107
(うちA)	5	0	1	2	8
(うちB)	19	0	1	1	21
(うちC)	25	1	4	5	35
(うちD)	1	0	0	0	1
保温	9	4	10	6	29
被覆	8	27	67	20	122
在宅療法継続	1	0	0	0	1
血圧保持	0	0	0	0	0
除細動	8	0	0	1	9
静脈路確保	34	0	2	0	36
薬剤投与	11	0	2	0	13
その他応急処置	2	1	0	2	5
血圧測定	1,757	186	394	412	2,749
聴診器	1,127	114	175	215	1,631
血中酸素飽和濃度	1,785	188	402	415	2,790
心電図	1,572	91	232	336	2,231
(うち電送)	0	0	0	0	0
静脈路確保(心停止前)	6	1	1	1	9
血糖測定	9	0	0	1	10
ブドウ糖投与	4	0	0	1	5
合計	8,965	936	1,858	2,069	13,828

「気道確保」欄

A: 経鼻エアウェイを使用しての気道確保。

B: 喉頭鏡・鉗子等による異物除去。

C: ラリングアルマスク等を使用しての気道確保。

D: 気管挿管処置を実施しての気道確保。

は救急救命士が医師の指示により実施可能な処置(特定行為)

1 4 救助統計

(平成 30 年中)

事故種別	火災	交通事故	水難事故	自然災害等	風水害等	機械による	建物等に	ガス及び	酸欠事故	破裂事故	その他	合計
市町												
柳川市	0	11	8	0	1	3	1	0	4	28		
管轄外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
合計	0	11	8	0	1	3	1	0	4	28		

1 5 救助活動状況と災害別救助人員

(平成 30 年中)

事故種別	火災	交通事故	水難事故	自然災害等	風水害等	機械による	建物等に	ガス及び	酸欠事故	破裂事故	その他	合計
区分												
救助出動件数	0	11	8	0	1	3	1	0	4	28		
救助活動件数	0	9	8	0	1	1	1	0	2	22		
救助出動人員	0	102	99	0	10	24	11	0	39	285		
救助活動人員	0	69	88	0	10	8	11	0	20	206		
救助人員	0	10	8	0	1	1	0	0	2	22		

注1 救助出動件数とは、消防機関が救助活動を行う目的で出動した件数をいう。

注2 救助活動件数とは、出動件数のうち消防機関が何らかの救助活動を行なった件数をいう。

注3 救助出動人員とは、救助活動を行うために出動したすべての人員をいう。(消防隊員、救急隊員を含む)

注4 救助活動人員とは、出動人員のうち実際に救助活動を行なった人員をいう。(消防隊員、救急隊員を含む)

注5 救助人員とは、救助活動により救助した人員をいう。

注6 その他の事故とは、消防機関による救助を必要としたもの。

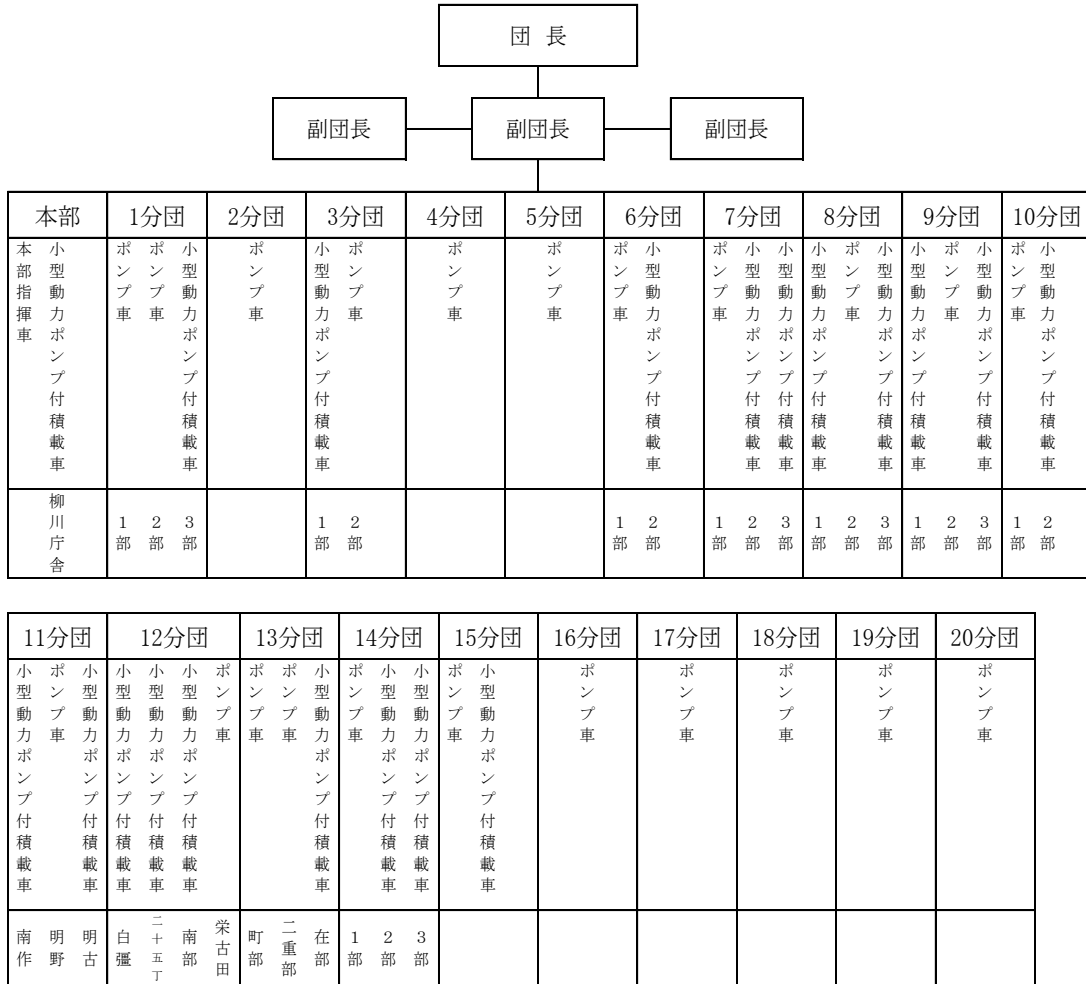
消防団

1 消防団配置状況及び組織図

(平成30年4月1日現在)

消防団の組織

本市消防団は、1本部20分団で組織され、消防団員は本業を持ちながら消防団活動に従事し、火災はもちろんのことあらゆる災害の発生時には住民の生命・身体・財産を災害から保護しています。



2 階級別配置状況

(平成 30 年 4 月 1 日現在)

団別	階級 分団	団	副	分	副	部	班	本団	合計
		長	団	団	分	長	長	部	
柳 川 市 消 防 団	本部	1	3			1	2	10	17
	第1分団			1	2	3	12	25	43
	第2分団			1	1	1	4	9	16
	第3分団			1	1	2	8	27	39
	第4分団			1	1	1	6	12	21
	第5分団			1	1	1	4	17	24
	第6分団			1	1	2	8	24	36
	第7分団			1	2	3	12	36	54
	第8分団			1	2	3	12	28	46
	第9分団			1	2	3	12	31	49
	第10分団			1	1	2	5	21	30
	第11分団			1	1	3	6	24	35
	第12分団			1	1	4	8	31	45
	第13分団			1	1	3	6	34	45
	第14分団			1	1	3	6	24	35
	第15分団			1	1	1	3	12	18
	第16分団			1	1	1	8	19	30
	第17分団			1	1	1	7	20	30
	第18分団			1	1	1	6	21	30
	第19分団			1	1	1	6	21	30
	第20分団			1	1	1	5	22	30
合計		1	3	20	24	41	146	468	703

3 年齢別・階級別消防団員数

(平成30年4月1日現在)

	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員 本部員	合計
18								0
19							1	1
20							2	2
21							6	6
22							13	13
23							8	8
24							10	10
25							6	6
26							19	19
27							9	9
28							18	18
29							15	15
30						3	13	16
31						5	31	36
32						4	22	26
33						3	20	23
34				1		8	24	33
35						5	25	30
36					1	9	28	38
37					3	6	26	35
38					2	4	23	29
39					2	7	25	34
40					1	11	22	34
41				2	3	12	12	29
42				2	2	11	16	31
43				2	4	5	17	28
44			1	2	5	8	17	33
45			1	3	1	6	8	19
46			2	2	2	6	8	20
47		1	2	2	3	7	2	17
48			2	1	1	6	6	16
49			2	1	1	6	6	16
50			2	2	1	2	1	8
51			1	2	1	4	4	10
52			1		1	2	4	8
53				2	3	2	1	8
54			2	1	2	3		8
55			2		1	1		4
56			1	1	1			3
57								0
58								0
59		2						2
60								0
61	1		1					2
62								0
63								0
64								0
65								0
合計	1	3	20	26	41	146	468	703
平均年齢	61.0	55.0	50.4	49.0	44.3	42.8	33.6	48.1

4 勤続年数

(平成 30 年 4 月 1 日現在)

勤続年数	5年未満	5年以上	10年以上	15年以上	20年以上	25年以上	30年以上	合計
		10年未満	15年未満	20年未満	25年未満	30年未満		
団員数	198名	183名	144名	92名	56名	19名	11名	703名
うち 女性団員数	2名		1名					3名

5 消防団出動状況

(平成 30 年 4 月 1 日現在)

区分	火災	風水害	訓練等	広報	警戒	その他	合計
出動回数	7	5	90	535	4	3	644
出動延団員数	230	250	2,700	2,675	410	160	6,425

6 報酬

(平成 30 年 4 月 1 日現在)

区分	階級						
	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
年報酬	183,200	120,600	76,400	50,800	48,300	45,600	43,100

氣象狀況

1 風速状況

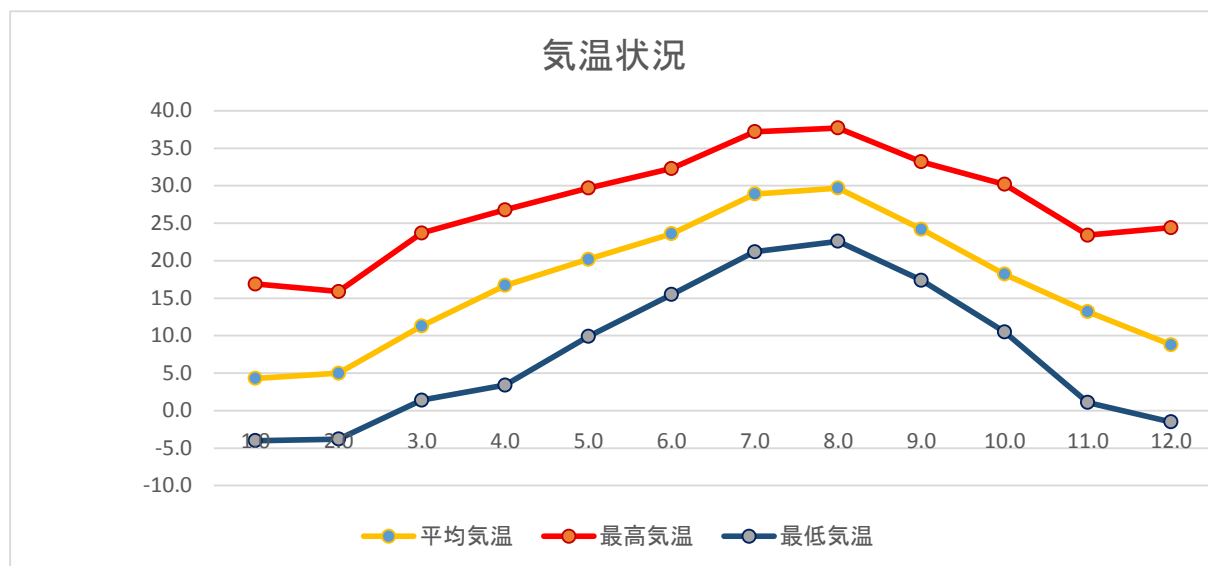
(m/s)												
月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
平均風速	2.1	2.4	2.9	3.2	2.9	2.7	3.0	2.5	2.9	2.6	2.0	2.2
最大瞬間風速	17.0	18.0	20.4	18.7	16.9	21.9	30.9	18.7	29.8	34.3	17.5	15.4

年間平均風速 2.7m/s

2 気温状況

(°C)												
月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
平均気温	4.3	5.0	11.3	16.7	20.2	23.6	28.9	29.7	24.2	18.2	13.2	8.8
最高気温	16.9	15.9	23.7	26.8	29.7	32.3	37.2	37.7	33.2	30.2	23.4	24.4
最低気温	-4.0	-3.8	1.4	3.4	9.9	15.5	21.2	22.6	17.4	10.5	1.1	-1.5

年間平均気温 17.0°C



3 雨量状況

(mm)												
月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
時間最大	4.0	9.0	32.5	21.5	13.0	25.0	39.0	11.5	36.5	7.5	14.0	10.0
日最大	18.0	17.5	58.5	73.5	39.5	75.5	238.0	17.5	96.0	21.5	16.0	40.0
月積算	52.0	44.0	182.5	113.5	113.0	294.5	383.5	32.0	283.5	42.5	35.0	81.0

年間積算値 1657mm

